

# 第 51 回 近畿数学教育学会例会プログラム

日時 : 平成 24 年 2 月 18 日(土) 10:00 ~

会場 : 奈良教育大学

[ 受付 ] 9:30 - 10:00

## A 会場

## B 会場

10:00-10:30

A1. 初等中等教育における地球を柱にした基礎的な  
理数教育の研究

園田学園女子大学 河崎 哲嗣

B1. 子どもが数学文化を実感するための和算教材の  
開発

奈良教育大学大学院生 安藤 三央

10:35-11:05

A2. 日本中等教育数学会における高等女学校の数学  
教育をめぐる議論

和歌山大学大学院生 谷 有加

B2. 『洋算用法』における掛け算の筆算の受容につ  
いて — 算盤・算木からの発想か —

滋賀県立長浜高等養護学校 中西 隆

11:10-11:40

A3. 中学校数学授業におけるオープンアプローチによ  
る指導の研究

奈良教育大学大学院生 大室 敦志

B3. 教科書における種々の文章題について

三重大学学部生 曾根 竜哉

11:45-12:15

A4. “三色稜・サッカー・ボール”について

元京都大学 富田 与志郎

B4. マルチメディア時代における数学教科書の使  
命と課題 — 高等学校数学科教科書について —

中西 良司

[ 昼休憩 ] 12:15-13:20

[ 記念談話会 ] 13:20 - 14:40

## 近畿数学教育学会への期待と展望 その2

司会 勝美 芳雄 先生 (帝塚山大学)

登壇者

真野 祐輔 先生 (大阪教育大学) 「小学校教師に必要な数学的知識とは何か」

和家 祥一 先生 (大阪市立大正東中学校) 「一中学校数学教師から近畿数学教育学会に望むこと」

栃木 欣也 先生 (滋賀県立日野高等学校) 「高校教師と研修」

14:50-15:20

A5. 数学教育における知識研究の一考察

滋賀大学大学院生 杉村 神奈

B5. 正負の数の導入についての考察

三重大大学院生 大西 康太

15:25-15:55

A6. 構成的理解の階層性と一般化へ向けてのその役  
割 — 三角関数のグラフの拡大縮小・平行移動  
を題材として —

神戸大学大学院生 上ヶ谷 友佑

B6. 高校数学における「証明と論駁」法に基づく数学  
的活動に関する研究 ~ ラカトシュのケース・ス  
タディを生徒の数学的活動として展開するために

大阪教育大学大学院生 林 友哉

16:00-16:30

A7. 数学レポートによる表現活動を通じたコミュニケー  
ション能力の育成に関する一考察

奈良教育大学附属中学校 吉岡 睦美

B7. 数学的活動を含めた高大連携数学教材開発に  
ついて

兵庫教育大学 濱中 裕明, 加藤 久恵

16:35-17:05

A8. 数学教育における創造的態尺度作成の試み

立命館宇治中学校・高等学校 詫摩 京未

東北大学 和田 裕一

[ 閉会行事 ] 17:05 - 17:15